

○広島国際大学保健医療学部履修規定

1998年1月27日

広学内040

改正 2024年2月27日

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規定は、広島国際大学保健医療学部の授業科目の履修方法等について定める。

(授業科目の分類、配当年次・学期および時間数)

第2条 授業科目の分類は、卒業要件との関連で必修科目および選択科目とする。

2 開設する授業科目の分類、配当年次・学期および時間数は、別表第1のとおりとする。

3 前項の授業科目は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることがある。なお、該当科目については、学部長が別に定める。

(学科、専攻および定員)

第2条の2 本学部の学科、専攻および定員は、つぎのとおりとする。

学科	専攻	定員
診療放射線学科	—	70名
医療技術学科	臨床工学専攻	50名
	臨床検査学専攻	50名
	計	100名
救急救命学科	—	50名

(履修方法)

第3条 授業科目は、学科別に定めるところにより履修しなければならない。

(他大学および他学部等における授業科目の履修ならびにその取扱い)

第4条 教育上有益と認めたときは、他大学(外国の大学を含む)との協議に基づき、学長は、学生に当該他大学の授業科目を履修させることができる。

2 短期大学または高等専門学校(以下「短期大学等」という。)の専攻科における学修(平成3年度文部省告示第68号に定めるもの)を教育上有益と認めるときは、本大学における授業科目の履修とみなすことができる。

3 前2項の規定により修得した単位については、学部長は教授会の議に基づき、30単位を限度として卒業の要件として認めることができる。

4 教育上有益と認めたときは、学部間の協議に基づき、学長は、学生に他学部の科目を履

修させることができる。修得した単位については前項に準じる。

- 5 第2条第3項により修得した単位は、60単位を超えない範囲で卒業に必要な単位数に含めることができる。

(卒業に必要な単位数)

第5条 卒業に必要な単位数は、学科別に次表のとおりとする。

科目区分		診療放射線学 科		医療技術学科				救急救命学科		
				臨床工学専攻		臨床検査学専攻				
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	その他
スタンダード科目		15	—	15	—	15	—	15	—	—
オプション科目		—	6	4* ¹	3	4* ³	3	6* ¹	4	8* ³
専門 教育 科目	基礎分野	—	—	—	—	—	—	6	1* ²	
	専門基礎分野	31	8	44	5* ²	30	2* ⁴	11		
	専門分野	64		57		76		59		
	専門総合分野	—		4		6		14		
	他専攻分野	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	95	8	105	5	112	2	90	1	
		103単位以上		110単位以上		114単位以上		99単位以上		
卒業必要単位数		110	14	124	8	131	5	111	5	8
		124単位以上		132単位以上		136単位以上		124単位以上		

医療技術学科

臨床工学専攻

*1：「生物学(2単位)」および「統計学(2単位)」の計4単位を修得すること。

*2：専門基礎分野および専門分野、専門総合分野の選択科目から5単位以上修得すること。

臨床検査学専攻

*3：「生物学(2単位)」および「化学(2単位)」の計4単位を修得すること。

*4：専門基礎分野および専門分野、専門総合分野、臨床工学分野の選択科目から2単位以上修得すること。

救急救命学科

＊1：「生物学(2単位)」および「日本語表現法(2単位)」、「コミュニケーション論(2単位)」の計6単位を修得すること。

＊2：「国内救急救命事情(1単位)」または「国際救急救命学(1単位)」を修得すること。

＊3：オプション科目、所属学科の専門教育科目、他学科の専門教育科目から8単位以上を修得すること。

第2章 履修申請

(履修許可)

第6条 学生は、その年度に履修しようとする授業科目を履修申請により学部長に申請して許可を得なければならない。

(履修申請)

第7条 履修申請は、毎年学部長が定める期間および申請要領に従って、申請しなければならない。

- 2 正当な理由がなく、所定の期間内に履修申請しない者は、履修を許可しない。
- 3 既に合格または単位を認定した授業科目を再度履修することはできない。
- 4 同時限に重複して履修することはできない。
- 5 前項にかかわらず、新たに履修する科目と前年度不合格科目とが重複する場合、前年度不合格の必修科目(成績評価Dの科目に限る)について3科目以内は、再受験科目として重複申請することができる。ただし、実験・実習・演習科目、スタンダード科目およびオプション科目を除く。
- 6 授業科目によっては、その内容との関連において別に定める授業科目(以下「先修科目」という)の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければ、当該科目の履修を許可しないことがある。
- 7 先修科目については、別表第2に定める。

(履修単位の上限)

第7条の2 1年間に履修申請できる単位数は、48単位以内とする。ただし、留学生特例科目、卒業に必要な単位数に含まれない科目および再受験科目として申請している科目を除く。

- 2 所定の単位数を優れた成績をもって修得した学生については、前項に定める上限を超えて履修科目の登録を認めることができる。
- 3 第1項にかかわらず、編入学した者および学部長が特に許可した者はこの限りでない。

(履修申請科目の変更等)

第8条 履修申請後は、授業時間割の変更の場合を除いて、原則として追加、訂正および変更を認めない。

(履修許可の取消し)

第9条 履修許可後においてこの規定および履修申請要領等に違反して申請していることが判明したときは、当該科目の履修許可を取り消す。

(履修辞退)

第9条の2 学生から履修辞退の申し出があった場合、教育的効果を考慮してこれを認めることがある。

2 履修辞退の手続方法、その他必要な事項は学部長が別に定める。

第3章 成績評価および試験

(成績評価等)

第10条 成績の評価は学則第26条に定めるところにより、試験のほか、学生の日常の学修状況等を勘案して行う。

2 成績はS・A・B・C・D・E・*の7種の評語をもって表し、その評価基準はつぎのとおりとする。また、それぞれのグレードポイント(以下「GP」という)はつぎのとおりとする。ただし、再試験で合格の場合はすべてCの評語とする。

「S」：100～90点(GP：4)

「A」：89～80点(GP：3)

「B」：79～70点(GP：2)

「C」：69～60点(GP：1)

「D」：59～30点(GP：0)

「E」：29～0点(GP：0)

「*」：評価不能

3 成績評価S、A、B、Cを合格とし、所定の単位を与える。

4 編入学等で単位認定を受けた授業科目は、「認」と表示する。また、再入学および転学部等で単位を認定した科目の評価は、学部長が別に定める。

5 単に合格または不合格をもって示す授業科目は、当該科目が合格の場合は「G」、不合格の場合は「F」と表示する。

6 第2項の成績評価による学業結果を有効利用するために、グレードポイントアベレージ(以下「GPA」という)を用いる。

7 前項に定めるGPAは、各履修科目の単位数にGPを乗じた積の合計を、総履修単位数で

除して算出する。

8 つぎの授業科目は、GPAの計算対象としない。

イ 卒業要件に含むことができない授業科目

ロ 評価を「認」、「G」、「F」で表示する授業科目

ハ 履修辞退した授業科目(ただし、再履修した授業科目を辞退した場合は、既に評価された成績をもって計算対象とする)

ニ その他別に定める授業科目

(試験の方法等)

第11条 試験は履修許可を得た科目についてのみ受けることができるものとする。

2 試験は、当該科目の授業期間中に担当教員が随時行うものとする。

3 試験の方法は、筆記、口頭試問および実技とする。

4 教育上必要な場合は、追試験および再試験を実施することがある。

5 追試験は、病気その他やむを得ない理由により受験できなかった者に対して行う試験をいう。

6 再試験は、日常の学修状況が良好であるにもかかわらず、成績が合格点に達しなかった者に対して行う試験をいう。ただし、実験・実習・演習科目は除く。

(追試験および再試験の申請ならびに許可)

第12条 前条第5項の追試験を受けようとする者は、当該科目の試験終了日の翌日から起算して3日以内に、その理由を証明する書類を添えて受験不能届兼追試験願書を学部長に提出して許可を得なければならない。

2 再試験が受けられる授業科目数は、学部長が別に定める。

3 追試験および再試験の申請要領ならびに実施要領は、学部長が別に定める。

第4章 1年間の授業期間および授業時間

(1年間の授業期間)

第13条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(授業出席の義務)

第14条 学生は、履修許可を受けたすべての授業に出席し、遅刻、欠席等のないよう努めなければならない。

(授業時間)

第15条 授業は、2時間を1時限として、つぎのとおりとする。

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
9：00～10：30	10：40～12：10	13：00～14：30	14：40～16：10	16：20～17：50

第5章 進級要件

(進級要件)

第16条 各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

診療放射線学科

イ 第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	4単位以上を修得すること
専門教育科目	1年次配当科目のうち、必修科目7単位以上を修得すること

ロ 第3年次

スタンダード科目	「スポーツ実習Ⅰ」を含め7単位以上を修得すること
オプション科目	6単位以上を修得すること
専門教育科目	1・2年次配当科目のうち、必修科目38単位以上を修得すること

ハ 第4年次

スタンダード科目	13単位以上修得すること
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次配当科目のうち、「臨床実習Ⅰ」を含む必修科目73単位以上を修得すること

医療技術学科

① 臨床工学専攻

イ 第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	選択科目3単位以上を修得すること
専門教育科目	1年次配当科目のうち、「早期体験演習Ⅰ」、「人体構造機能学実習Ⅰ」を含め必修科目14単位以上を修得すること

ロ 第3年次

スタンダード科目	必修科目13単位以上を修得すること
----------	-------------------

オプション科目	「生物学」および「統計学」を修得すること
専門教育科目	1・2年次配当科目のうち、「早期体験演習Ⅱ」、「人体構造機能学実習Ⅱ」、「電気工学実習」、「電子工学実習」、「医用機器学実習」を含む、必修科目50単位以上を修得すること

ハ 第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次配当科目のうち、「システム情報工学実習」、「生体計測技術学実習」、「臨床支援技術学演習・実習」、「生体機能代行技術学実習」、「機器安全管理学実習」、「臨床工学実習Ⅰ」を含む、必修科目87単位以上を修得すること

② 臨床検査学専攻

イ 第2年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1年次配当科目のうち、必修科目15単位以上を修得すること

ロ 第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1・2年次配当科目のうち、必修科目56単位以上を修得すること

ハ 第4年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1～3年次配当科目のうち、必修科目90単位以上を修得すること

救急救命学科

イ 第2年次

スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」、「チュートリアル」、「専門職連携基礎演習Ⅰ」、「専門職連携基礎演習Ⅱ」を含め4単位以上を修得すること
オプション科目	「生物学」を修得すること
専門教育科目	1年次配当科目のうち、必修科目の中から「ライフサイエンス論Ⅰ」、

	「ライフサイエンス論Ⅱ」、「人体構造生理学Ⅰ」、「人体構造生理学Ⅱ」、「人体構造生理学実習」、「生化学」、「病院前救急医療概論」、「救急救命処置概論」、「救急救命処置実習Ⅰ」、「救急救命処置実習Ⅱ」、「救急システム実習Ⅰ」、「救急システム実習Ⅱ」を含め18単位以上を修得すること
--	---

ロ 第3年次

スタンダード科目	—
オプション科目	—
専門教育科目	1・2年次配当科目のうち、必修科目の中から「病理学」、「公衆衛生学」、「救急症候・病態生理学Ⅰ」「救急症候・病態生理学Ⅱ」、「臨床病態学Ⅰ」、「臨床病態学Ⅱ」、「救急現場活動学」、「小児科学」、「産婦人科学」、「外傷救急医学Ⅰ」、「外傷救急医学Ⅱ」、「救急救命処置実習Ⅲ」、「救急救命処置実習Ⅳ」、「教養総合学Ⅰ」、「教養総合学Ⅱ」および選択必修科目1単位を含め49単位以上を修得すること

ハ 第4年次

スタンダード科目	必修科目15単位修得すること
オプション科目	「日本語表現法」、「コミュニケーション論」を含め、計10単位以上を修得すること
専門教育科目	1～3年次配当科目のうち、必修科目の中から「薬理学」、「救急検査概論」、「特定行為処置論」、「精神医学」、「環境障害・急性中毒学」、「救急救命高度実習Ⅰ」、「救急救命高度実習Ⅱ」、「救急システム実習Ⅲ」、「救急システム実習Ⅳ」を含め80単位以上を修得すること

2 前項にかかわらず、学部長が特に認めた者はこの限りでない。

第6章 雑則

(その他)

第17条 この規定に定めるもののほか、授業科目の履修等に関して必要な事項は、学部長が定める。

(規定の改廃)

第18条 この規定の改廃は、大学・大学院運営会議および教授会の議を経て、学長が行う。

付 則

1 この規定は、1998年4月1日から施行する。

- 2 この改正規定は、2009年4月1日から学内規定に編入する。
- 3 この改正規定は、2024年4月1日から施行する。
- 4 2023年度以前の入学者の履修については、なお従前の例による。

別表第1 開設する授業科目の分類、配当年次・学期および時間数

1 スタンダード科目

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	授業科目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								備考
			1年次		2年次		3年次		4年次		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
スタンダード科目	アカデミックリテラシー	①	30								
	チュートリアル	①	30								
	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)							
	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)							
	専門職連携総合演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	
	専門職連携総合演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	
	地域創生と危機管理	①	(30)	(30)							
	情報リテラシー	①	30								
	データサイエンスⅠ	①	30								
	英語コミュニケーションⅠ	①	30								
	英語コミュニケーションⅡ	①		30							
	英語リーディングⅠ	①	30								
	英語リーディングⅡ	①		30							
	スポーツ学	①	(15)	(15)							
	スポーツ実習Ⅰ	①	(30)	(30)							

2 オプション科目

注 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		授業科目	単 位 数	配当年次・学期・時間数								備考
				1年次		2年次		3年次		4年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
オ ブ シ ョ ン 科 学 目 (ベ ー シ ツ ク)	グロー バル シ ル ヨ	中国語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		中国語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		ドイツ語Ⅰ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		ドイツ語Ⅱ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	情報	プログラミングⅠ	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間 と文 化	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		文学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		心理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		芸術学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		文化人類学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間 と社 会	法学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		経済学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
	人間 と自 然	統計学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		数学基礎	1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		化学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
		生物学	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)			
科学実験a		1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
科学実験b		1	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
総合	日本語表現法	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	コミュニケーション論	2	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
オ ブ	グロー バル	Reading & Writing	1			(30)	(30)	(30)	(30)			

[illegible]

【留学生特例科目】

[illegible]

〔注〕 留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、つぎに掲げるもので代えることができる。

ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

1 オプション科目(ベーシック)の人間と社会の2単位までを「日本事情a」または「日本事情b」の単位数

2 オプション科目のグローバルの4単位までを「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」の単位数

3 専門教育科目

イ 診療放射線学科

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		授業科目	単位 数	配当年次・学期・時間数								備考
				1年次		2年次		3年次		4年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎分野	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	人体構造学	②	(30)	(30)							
		人体構造学実習	①			(45)	(45)					
		人体生理機能学	②	(30)	(30)							
		人体生理機能学実習	①			(45)	(45)					
		臨床生化学	①	(15)	(15)							
		病理学	②	(30)	(30)							
		医学医療総論(生命倫理を含む)	①	(15)	(15)							
		臨床医学総論	②			(30)	(30)					
	公衆衛生学	①	(15)	(15)								
	理工学的基礎並びに放射線	放射線科学概論・演習	①	(30)	(30)							
		基礎数学・演習	1	(30)	(30)							
		基礎物理学・演習	1	(30)	(30)							
		基礎物理学実験	①	(45)	(45)							
		放射線物理学Ⅰ	②	(30)	(30)							
		放射線物理学Ⅱ	②	(30)	(30)	(30)	(30)					

の科 学及 び技 術	放射線写真学	1					(15)	(15)	(15)	(15)	
	電気電子工学	②	(30)	(30)							
	電気電子工学演習	①			(30)	(30)					
	電気電子工学実験	①			(45)	(45)					
	放射化学	②			(30)	(30)					
	放射化学実験	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
	放射線計測学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
	放射線計測学演習	1			(30)	(30)	(30)	(30)			
	放射線計測学実験	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
	放射線生物学	②	(30)	(30)	(30)	(30)					
専 門 分 野	診療 画像 技術 学・ 臨床 画像 学	診療画像機器学Ⅰ	②			(30)	(30)				
		診療画像機器学Ⅱ	①			(15)	(15)				
		X線撮影技術学Ⅰ	②			(30)	(30)				
		X線撮影技術学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)		
		CT撮影技術学	②			(30)	(30)	(30)	(30)		
		MRI検査技術学	②			(30)	(30)	(30)	(30)		
		超音波検査技術学	①			(15)	(15)	(15)	(15)		
		磁気共鳴学	1					(15)	(15)	(15)	(15)
		造影医薬品学	1			(15)	(15)				
		基礎画像読影学	②			(30)	(30)	(30)	(30)		
		臨床医学Ⅰ(画像診断学 含む)	②			(30)	(30)	(30)	(30)		
		臨床医学Ⅱ(画像診断学 含む)	②					(30)	(30)		
	核医 学検 査技 術学	放射性医薬品学	1			(15)	(15)				
		核医学機器学	②			(30)	(30)	(30)	(30)		
		核医学検査技術学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)		
		核医学検査技術学Ⅱ	②					(30)	(30)		
	放射 線治	放射線腫瘍学	①			(15)	(15)				
		放射線治療機器学	②			(30)	(30)	(30)	(30)		

療技	放射線治療技術学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
	放射線治療技術学Ⅱ	②					(30)	(30)			
術学	医用画像工学Ⅰ	②			(30)	(30)					
	医用画像工学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
画像	医用画像工学実験・演習	①					(45)	(45)			
	医用画像情報システム論	①					(15)	(15)			
情報学	放射線保健管理学	①			(15)	(15)					
	放射線関係法規	①			(15)	(15)					
放射線	放射線安全管理学	①			(15)	(15)					
	放射線安全管理学実験	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
全管	救急医療	1			(15)	(15)	(15)	(15)			
	医療安全管理学	②					(30)	(30)			
医療安全管理学	実践臨床画像学	②					(30)	(30)			
	臨床実習Ⅰ	②						90			
臨床実習	臨床実習Ⅱ	⑩							450		
	総合放射線工学実験	①						45			
技術学総合・関連分野	医療英語	②	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	
	プログラミング演習	1					(30)	(30)	(30)	(30)	
核医学技術学特論	核医学技術学特論	1					(30)	(30)	(30)	(30)	
	放射線治療技術学特論	1					(30)	(30)	(30)	(30)	
画像診断技術学特論	画像診断技術学特論	1					(30)	(30)	(30)	(30)	
	総合演習Ⅰ	2							(60)	(60)	
	総合演習Ⅱ	2							(60)	(60)	

	卒業研究Ⅰ	②							(60)	(60)	
	卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)	

ロ 医療技術学科

①臨床工学専攻

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								備考
			1年次		2年次		3年次		4年次		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎分野	キャリア支援Ⅰ	①			(30)	(30)					
	キャリア支援Ⅱ	①					(30)	(30)			
	キャリア支援Ⅲ	①							(30)	(30)	
	早期体験演習Ⅰ	①	(30)	(30)							
	早期体験演習Ⅱ	①			(30)	(30)					
	臨床コミュニケーション演習	1	(30)	(30)	(30)	(30)					
	医療英語	2			(30)	(30)					
	生命倫理	②	(30)	(30)							
人体の構造及び機能	人体構造機能学Ⅰ	②	(30)	(30)							
	人体構造機能学実習Ⅰ	①	(45)	(45)							
	人体構造機能学Ⅱ	②	(30)	(30)	(30)	(30)					
	人体構造機能学実習Ⅱ	①	(45)	(45)	(45)	(45)					
臨床工学に必要な医学的基	医学概論	①	(15)	(15)							
	チーム医療概論	①	(15)	(15)	(15)	(15)					
	生化学	②	(30)	(30)							
	公衆衛生学	②			(30)	(30)					
	病理学	②			(30)	(30)					
	薬理学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			

基礎 臨床 工学 に必 要な 理工 学的 基礎	基礎											
	基礎数学演習	①	(30)	(30)								
	基礎物理学演習	①	(30)	(30)								
	応用数学	②			(30)	(30)						
	電気・電子工学Ⅰ	②	(30)	(30)	(30)							
	電気・電子工学Ⅱ	②		(30)	(30)	(30)						
	電気・電子工学演習	①			(30)	(30)						
	電気工学実習	①			(45)	(45)						
	電子工学実習	①			(45)	(45)						
	機械工学	②			(30)	(30)						
	計測工学	②			(30)	(30)						
	臨床	情報科学概論	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
	工学	基礎医療情報学演習	1		(30)	(30)	(30)					
	に必	システム工学	②					(30)	(30)			
	要な	システム情報工学実	①					(45)	(45)			
	医療	習										
	情報	医療情報技術学演習	①			(30)	(30)					
	技術	シミュレーション教	1					(30)	(30)			
	とシ	育演習										
	ステ											
	ム工											
	学の											
	基礎											
専門 分野	医用	医工学概論	②	(30)	(30)							
	生体	生体物性工学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
	工学	生体物性工学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		医用材料工学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		医用画像工学	2				(30)	(30)	(30)	(30)		
	医用	生体計測技術学	②			(30)	(30)	(30)				
	機器	生体計測技術学実習	①				(45)	(45)	(45)			

学及 び臨 床支 援技 術	心電図判読演習	1					(30)	(30)			
	医用治療機器学	②			(30)	(30)					
	医用機器学実習	①			(45)	(45)					
	臨床支援技術学Ⅰ	②				(30)	(30)	(30)			
	臨床支援技術学Ⅱ	②					(30)	(30)			
	臨床支援技術学演 習・実習	①					(45)	(45)			
	手術治療機器学	②				(30)	(30)	(30)			
生体 機能 代行 技術 学	体外循環技術学	②			(30)	(30)					
	体外循環技術学演習	①				(30)	(30)	(30)			
	呼吸療法技術学	②			(30)	(30)					
	呼吸療法技術学演習	①				(30)	(30)	(30)			
	血液浄化技術学	②			(30)	(30)					
	血液浄化技術学演習	①				(30)	(30)	(30)			
	集中治療技術学演習	1					(30)	(30)			
医療 安全 管理 学	生体機能代行技術学 実習	③					(135)	(135)			
	機器安全管理学	②			(30)	(30)	(30)				
	機器安全管理学実習	①				(45)	(45)	(45)			
	臨床工学関係法規	②	(30)	(30)	(30)						
関連 臨床 医学	臨床安全管理学演習	①					(30)	(30)			
	臨床医学総論Ⅰ	②			(30)	(30)					
	臨床医学総論Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)				
	臨床医学総論Ⅲ	②				(30)	(30)	(30)			
臨床 実習	臨床医学総論演習	①					(30)	(30)			
	臨床工学実習Ⅰ	①					(45)	(45)			
	臨床工学実習Ⅱ	⑥							(180)	(180)	
	臨床工学総合演習	①							(30)	(30)	
卒業	国際臨床工学	1			(45)	(45)	(45)	(45)			
	卒業研究方法論	①						30			

	研究	卒業研究	②							(60)	(60)	
専門総合分野	総合技術	臨床工学演習Ⅰ	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床工学演習Ⅱ	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床工学演習Ⅲ	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床工学演習Ⅳ	①								30	
		ME演習	1								30	
臨床検査学分野	臨床検査学	病理組織細胞学Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		病理組織細胞学Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床血液学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		一般検査学Ⅰ	2	(30)	(30)							
		一般検査学Ⅱ	2			(30)	(30)					
		臨床化学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		放射性同位元素検査技術学	2					(30)	(30)			
		臨床微生物学総論	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床微生物学各論	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床免疫学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床生理学Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		臨床生理学Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
		医療安全管理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)					
		検査機器総論	1	(15)	(15)							
		臨床検査関係法規	1	(15)	(15)	(15)	(15)					

②臨床検査学専攻

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								備考
			1年次		2年次		3年次		4年次		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専	医療技術学基礎演習	①	(30)	(30)							

門 基 礎 分 野	I										
	医療技術学基礎演習	①			(30)	(30)					
	II										
	早期体験演習	①	(30)	(30)							
	生命倫理	②	(30)	(30)							
	医療英語	2			(30)	(30)					
	人体 の構 造と 機能	人体構造学	②	(30)	(30)						
		人体構造学実習	①	(45)	(45)						
		人体生理機能学	②	(30)	(30)	(30)	(30)				
		人体生理機能学実習	①	(45)	(45)	(45)	(45)				
		生化学	②	(30)	(30)						
		栄養学	②			(30)	(30)	(30)	(30)		
		臨床栄養学	②			(30)	(30)	(30)	(30)		
	医学 検査 の基 礎と 疾病 との 関連	医学概論	①	(15)	(15)						
		病理学	②			(30)	(30)				
		薬理学	②			(30)	(30)	(30)	(30)		
	保健 医療 福祉 と医 学検 査	臨床検査関係法規	①	(15)	(15)	(15)	(15)				
		公衆衛生学	②			(30)	(30)				
		健康食品学	2			(30)	(30)				
		食品衛生学	2			(30)	(30)				
	医療 工学 及び 情報	医用工学概論	②	(30)	(30)						
		医用工学概論実習	①			(45)	(45)				
		情報科学概論	②			(30)	(30)	(30)	(30)		

	科学											
専門分野	臨床病態学	臨床病態学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床病態学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
	形態検査学	病理組織細胞学Ⅰ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		病理組織細胞学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		病理組織細胞学実習	②			(90)	(90)	(90)	(90)			
		臨床血液学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床血液学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床血液学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			
		臨床細胞診断学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
	生物	一般検査学Ⅰ	②	(30)	(30)							
	化学	一般検査学実習Ⅰ	①			(45)	(45)					
	分析検査学	臨床化学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床化学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床化学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			
		放射性同位元素検査技術学	②					(30)	(30)			
		先進医療技術学演習・実習	②					(60)	(60)			
	病因・生体防御検査学	臨床微生物学総論	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床微生物学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床微生物学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			
		臨床微生物学各論	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床免疫学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床免疫学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
		臨床免疫学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			
		輸血・移植検査学	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
		輸血・移植検査学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
		輸血・移植検査学実習	①			(45)	(45)	(45)	(45)			

		感染制御学	②					(30)	(30)			
生理		臨床生理学Ⅰ	②	(30)	(30)	(30)	(30)					
機能		臨床生理学Ⅱ	②			(30)	(30)	(30)	(30)			
検査		臨床生理学演習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
学		臨床生理学実習	③			(135)	(135)	(135)	(135)			
		心電図検査特論	1			(30)	(30)	(30)	(30)			
		医用画像工学	2				(30)	(30)	(30)	(30)		
検査		一般検査学Ⅱ	②			(30)	(30)					
総合		一般検査学実習Ⅱ	①					(45)	(45)			
管理		検査総合管理学	②	(30)	(30)							
学												
医療		医療安全管理学	②	(30)	(30)	(30)	(30)					
安全		医療安全管理学実習	①			(30)	(30)	(30)	(30)			
管理		検査機器総論	①	(15)	(15)							
学												
臨床		臨地実習総合演習	①						(30)	(30)		
実習		臨床検査学実習	⑪						(330)	(330)	(330)	
		国際臨床検査学	1					(45)	(45)			
卒業		卒業研究方法論	②					(60)	(60)			
研究		卒業研究	②							(60)	(60)	
専	総合	臨床検査学演習Ⅰ	①					(30)	(30)			
門	技術	臨床検査学演習Ⅱ	①					(30)	(30)			
総		臨床検査学演習Ⅲ	①							(30)	(30)	
合		形態・生理機能検査学	①							(30)	(30)	
分		総合演習										
野		生物化学分析検査学	①							(30)	(30)	
		総合演習										
		生体防御検査学総合	①							(30)	(30)	
		演習										
臨床工		基礎数学演習	1	(30)	(30)							

学分分野	基礎物理学演習	1	(30)	(30)							
	応用数学	2			(30)	(30)					
	医工学概論	2	(30)	(30)							
	電気・電子工学Ⅰ	2	(30)	(30)	(30)						
	電気工学実習	1			(45)	(45)					
	電気・電子工学Ⅱ	2		(30)	(30)	(30)					
	電子工学実習	1			(45)	(45)					
	電気・電子工学演習	1			(30)	(30)					
	生体物性工学Ⅰ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	生体物性工学Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	機械工学	2			(30)	(30)					
	医用材料工学	2			(30)	(30)	(30)	(30)			
	計測工学	2			(30)	(30)					
	基礎医療情報演習	1		(30)	(30)	(30)					
	手術治療機器学	2				(30)	(30)	(30)			
	体外循環技術学	2			(30)	(30)					
	呼吸療法技術学	2			(30)	(30)					
	血液浄化技術学	2			(30)	(30)					
	臨床支援技術学Ⅰ	2				(30)	(30)	(30)			
	臨床支援技術学Ⅱ	2					(30)	(30)			
	生体機能代行技術学 実習	3					(135)	(135)			
	医用治療機器学	2			(30)	(30)					
	医用機器学実習	1			(45)	(45)					
	生体計測技術学	2			(30)	(30)	(30)				
	生体計測技術学実習	1				(45)	(45)	(45)			
	機器安全管理学	2			(30)	(30)	(30)				
	機器安全管理学実習	1				(45)	(45)	(45)			
	臨床医学総論Ⅰ	2			(30)	(30)					
	臨床医学総論Ⅱ	2			(30)	(30)	(30)				

	の過程											
	健康と社会保障	公衆衛生学	②	(30)	(30)							
専門分野	救急医学概論	生命倫理	②	(30)	(30)							
		病院前救急医療概論	①	(15)	(15)							
		救急災害システム論	②			(30)	(30)					
		救急関係法規	①			(15)	(15)					
		救急救命処置概論	②	(30)	(30)							
		災害・救護ボランティア演習	①			(30)	(30)					
	救急症候・病態生理学	救急症候・病態生理学Ⅰ	②			(30)	(30)					
		救急症候・病態生理学Ⅱ	②			(30)	(30)					
		臨床病態学Ⅰ	②			(30)	(30)					
		臨床病態学Ⅱ	②			(30)	(30)					
	疾病救急医学	救急現場活動学	②			(30)	(30)					
		特定行為処置論	②					30				
		小児科学	②			(30)	(30)					
		産婦人科学	①			(15)	(15)					
		精神医学	①					(15)	(15)			
	外傷救急医学	外傷救急医学Ⅰ	②			(30)	(30)					
		外傷救急医学Ⅱ	②			(30)	(30)					
	環境障害・	環境障害・急性中毒学	①					(15)	(15)			

専 門 総 合 分 野	急性 中毒 医学											
	臨地 実習	救急救命処置実習Ⅰ	②	(90)	(90)							
		救急救命処置実習Ⅱ	②	(90)	(90)							
		救急救命処置実習Ⅲ	③			(135)	(135)					
		救急救命処置実習Ⅳ	③			(135)	(135)					
		救急救命高度実習Ⅰ	②					(90)	(90)			
		救急救命高度実習Ⅱ	②					(90)	(90)			
		救急救命総合実習	2							(90)	(90)	
		応急手当実習Ⅰ	①			(45)	(45)					
		応急手当実習Ⅱ	①			(45)	(45)					
		救急システム実習Ⅰ	①	(45)	(45)							
		救急システム実習Ⅱ	①	(45)	(45)							
		救急システム実習Ⅲ	①					(45)	(45)			
		救急システム実習Ⅳ	⑥					(270)	270			
		国内救急救命事情	[1]			(45)	(45)					
		国際救急救命学	[1]			(45)	(45)					
	卒業 研究	卒業研究Ⅰ	②					(60)	(60)			
		卒業研究Ⅱ	②							(60)	(60)	
	総合 技術 分野	救急救命学Ⅰ	②					(30)	(30)			
		救急救命学Ⅱ	②					(30)	(30)			
		救急救命学Ⅲ	2							(30)	(30)	
		救急救命学Ⅳ	2							(30)	(30)	
		救急救命総合学	2							(30)	(30)	
		教養総合学Ⅰ	②			(30)	(30)					
		教養総合学Ⅱ	②			(30)	(30)					
		教養総合学Ⅲ	②					(30)	(30)			
		教養総合学Ⅳ	②					(30)	(30)			
		教養総合学Ⅴ	②							(30)	(30)	

別表第2

先修科目

[診療放射線学科]

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を前もって修得しているか、または同時に履修していなければならない。

A欄	B欄
臨床実習Ⅱ(4年次)	X線撮影技術学Ⅰ X線撮影技術学Ⅱ CT撮影技術学 MRI検査技術学 超音波検査技術学 基礎画像読影学 臨床医学Ⅰ(画像診断学含む) 臨床医学Ⅱ(画像診断学含む) 核医学機器学 核医学検査技術学Ⅰ 核医学検査技術学Ⅱ 放射線腫瘍学 放射線治療機器学 放射線治療技術学Ⅰ 放射線治療技術学Ⅱ 医用画像工学Ⅰ 医用画像工学Ⅱ 医用画像工学実験・演習 医療安全管理学 実践臨床画像学 臨床実習Ⅰ 総合放射線工学実験
卒業研究Ⅱ(4年次)	卒業研究Ⅰ

[医療技術学科]

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を前

もって修得しているか、または同時に履修していなければならない。

①臨床工学専攻

A欄	B欄
生体機能代行技術学実習(3年次)	体外循環技術学 呼吸療法技術学 血液浄化技術学
卒業研究(4年次)	卒業研究方法論(同時履修不可)

②臨床検査学専攻

A欄	B欄
卒業研究(4年次)	卒業研究方法論
臨床検査学実習(4年次)	一般検査学Ⅰ 一般検査学Ⅱ 病理組織細胞学Ⅰ 病理組織細胞学Ⅱ 臨床血液学 臨床化学 臨床微生物学総論 臨床微生物学各論 臨床免疫学 輸血・移植検査学 臨床生理学Ⅰ 臨床生理学Ⅱ 臨地実習総合演習

[救急救命学科]

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を前もって修得していなければならない。

A欄	B欄
救急救命処置実習Ⅱ(1年次)	ライフサイエンス論Ⅰ ライフサイエンス論Ⅱ 人体構造生理学Ⅰ 病院前救急医療概論

	救急救命処置実習Ⅰ
救急救命処置実習Ⅲ(2年次)	人体構造生理学Ⅱ 人体構造生理学実習 生化学 救急救命処置概論 救急救命処置実習Ⅱ
救急救命処置実習Ⅳ(2年次)	病理学 救急症候・病態生理学Ⅰ 臨床病態学Ⅰ 小児科学 産婦人科学 外傷救急医学Ⅰ 救急救命処置実習Ⅲ
救急救命高度実習Ⅰ(3年次)	救急症候・病態生理学Ⅱ 臨床病態学Ⅱ 救急現場活動学 外傷救急医学Ⅱ 救急救命処置実習Ⅳ
ビジネスマナー論、 救急救命高度実習Ⅱ、 救急システム実習Ⅲ、 救急システム実習Ⅳ (3年次)	薬理学 救急検査概論 公衆衛生学 特定行為処置論 精神医学 環境障害・急性中毒学 救急救命高度実習Ⅰ
救急救命総合学(4年次)	救急救命総合実習 救急救命学Ⅲ
救急救命学Ⅳ(4年次)	救急救命学Ⅲ